



# 教職課程を履修する学生が道徳教材開発 2月20日と3月13日に海田小学校で授業を実施

広島国際大学（学長：焼廣益秀）で教職課程を履修する学生3人が、今年4月から教科となる道徳で、よりよく生きるために「考え、議論する」授業で活用できる教材を開発し、2月20日と3月13日に海田町立海田小学校で授業を行います。

3人は臨床心理学科4年小泉裕之さん、コミュニケーション心理学科4年白井涼さん、山下知甫さん。**教材のテーマは「人生を変える出会い」**。彼らが開発を志したきっかけは、2017年2月に大学の講演会で出会った、障がい乗り越えて自分らしく生きる方々でした。大学1年生で突然の失明からパラリンピックの柔道日本代表として出場した廣瀬順子選手（銅メダリスト）・悠選手や、ひどいじめを受け、自殺を凶った過去から今は車椅子ダンサーとして世界で活躍し、人々に勇気を与える林美穂さん・安藤広二さんの話に感銘を受けた彼らは、それを広く伝えたいと愛媛や大阪の練習拠点まで出向いてインタビューを実施。挫折しながらもさまざまな人との出会いを通じて今まで知らなかった自分の可能性に気づき、力強く歩む姿から子どもたちが勇気を感じ、奮い立ってもらおうと、教材にまとめました。

議論を重ねながらおよそ**1年におよぶ制作期間を経て完成した教材は、動画とテキストの2種類**です。指導案や子どもたちに書かせるワークシートも全て考案し、教育委員会、道徳の専門家による指導も受けながら準備しました。子どもに問い掛けるポイントや時系列の分かりやすい板書など、細部にいたるまでじっくりと考えた万全の態勢で、本番の授業に臨みます。



つきましては、概要をお知らせしますので、取材で取り上げていただきたくよろしくお願ひします。

.....【授業概要】.....

1. 授業日：①2018年 2月20日（火）2・3校時（9：35～11：25）  
②2018年 3月13日（火）5・6校時（13：55～15：30）
2. 場所：海田町立海田小学校（安芸郡海田町昭和町2-55）
3. 対象：①小学6年生 ②小学5年生
4. 担当科目：道徳



■取材の申し込みおよび内容に関するお問い合わせ先  
学校法人常翔学園 広報室（坂井） TEL：0823-27-3102 携帯：090-3038-9927